



瀬戸内の世界都市を目指して
今治市

住みたい田舎
ベストランキング
人口10万人以上の国内自治体のベストランキングにおいて
**4年連続
全4部門第1位!**
宝島社「田舎暮らしの本」2020年2月号

瀬戸内しまなみから世界へ
夢が行き交うまちIMABARI
～みんなのふるさと、つむぐ未来～

撮影:北村 徹



今治市の「ふるさと納税」

今治市のふるさと納税は、令和5年の今治あきない商社設立以降、飛躍的に伸長し、皆さまから予想を大きく上回る温かいご寄附を賜りました。寄附額の約3割は返礼品を通じて地域産業を力強く支え、地域経済循環の担い手となっております。また、残る寄附金は本市の独自施策を推進するための重要な財源として、大きな力を与えていただいております。ふるさと今治を思う皆さまのお志に、深く感謝を申し上げます。

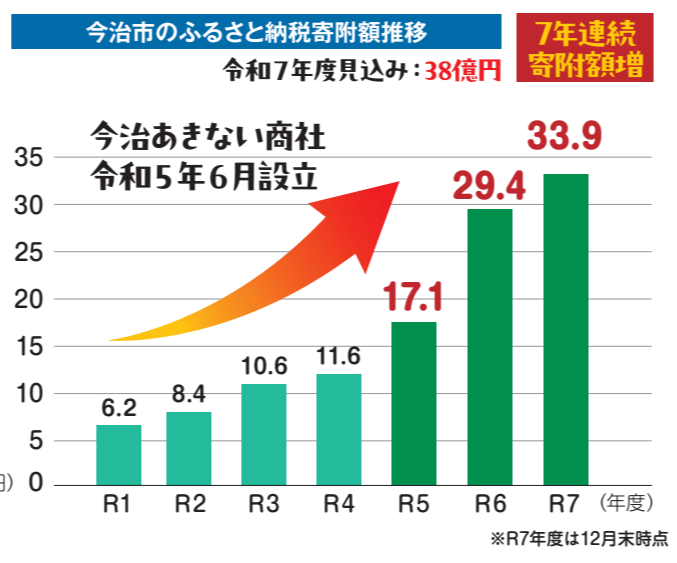
今治市長 徳永繁樹

令和7年12月末実績
ふるさと納税寄附受入状況 (速報値)

寄附件数 131,730件
寄附金額 33億9,389万円

地域経済循環額 **約10億円** ※

- ※寄附金額のうち約3割を返礼品代金として試算したもの
- ①タオル関連商品 約65.6%
 - ②農産物(柑橘類を中心) 約29.8%
 - ③加工食品(ジュース、製菓等) 約2.9%



ふるさと納税の使い道

STAGE CHANGE
～つながる未来へ 新しい風を確かなものに～

令和8年度 当初予算 **853億円**

目玉 1

グローバル教育
3億3,000万円

- ①グローバル教育
「瀬戸内の世界都市・今治」の実現に向け、就学前から子どもたちの発育段階に合わせた英語教育の充実を図るとともに、次世代を担う子どもたちのグローバルな感覚をより一層育みます。
- ②今治版ネウボラ
「つといつながり はくくむ みんなの居場所～こどもが輝く未来を創る～」を基本理念に、妊娠期から出産・子育て期に至るまで、切れ目のない支援を提供します。
- ③海事人材育成
日本最大の海事都市としての強みをさらに高め、世界から多様な人々が集い、交流と創造が生まれる拠点を形成することで、海事産業を支える人材の確保につなげます。

目玉 2

今治版ネウボラ
1億9,765万円

目玉 3

海事人材育成
1億6,632万円

1 市民が主役のまちづくり

- ・里山スタジアムを核としたにぎわい創出
- ・文化芸術未来プロジェクト
- ・子育て世帯向け公営住宅建設
- ・日本一おいしい給食 等



2 住み続けたいまちづくり

- ・高齢者の生きがいと健康づくり
- ・子ども医療費無償化
- ・パバママすまいる健診
- ・今治みらい発掘プロジェクト 等



3 世界に誇れるまちづくり

- ・世界のTANGE魅力創生
- ・せとうちみなとマルシェ
- ・サイクリングしまなみ 2026
- ・今治港クルーズ船おもてなし 等



4 安全・安心・快適なまちづくり

- ・防災士育成
- ・消防車両、消防指令システム更新
- ・道路橋りょうの整備
- ・市内公園の整備 等

